

平成 20 年 6 月 27 日  
名古屋第二赤十字病院  
第一移植外科部長 打田 和治

## Nagoya Renal Transplant Forum 臨時学術集会開催のご案内

拝啓

向夏の候、皆様におかれましては益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

5 月 25 日の第 1 回 Nagoya Renal Transplant Forum においては多数の腎臓内科医・コメディカルの先生のご参加を頂き盛況に終えることができました。これも、ひとえに皆様のご高配の賜物と深謝しております。

このたび、2007 年アメリカ移植学会会長を務めた米国 UCSF の Vincenti 教授をお迎えし、腎移植医療に興味のある医師・コメディカルの先生方を対象とした下記の講演会を、開催したいと計画しました。

今回の内容は定期集会とは異なり、経験豊かな著名な米国移植内科医による米国の腎移植医療のホットな話題提供からナース・コーディネーターなどの看護スタッフの腎移植医療への関わりの現状など、移植医療に直接関わらない先生・看護師を対象とした講演をお願いしています。カルフォルニア大学では毎年 300 例の腎移植を実施しており、今までに 8000 例以上の経験があります。また小児腎移植においても米国で有数の施設でもあります。移植医療に関わる内科医及び看護スタッフや各部門の役割など、今後私たちが進めていこうとする「わが国の移植医療の環境整備」の参考になればと思い企画しました。

また、後半は腎移植における最近の Topics についてお互いに意見交換する予定です。平日での開催ではございますがお時間頂きますようお願い申し上げます。

尚、当日は同時通訳の準備を予定しています。

敬具

記

日 時：2008 年 7 月 10 日（木曜日） 18:30～20:00

場 所：名古屋第二赤十字病院内 「研修ホール」（第 3 病棟 1 階）

プログラム： 総合司会；第二移植外科部長；渡井至彦

第 1 部；特別講演「米国の腎移植の現況と移植ナース・コーディネーター」

Prof. Flavio Vincenti, M.D. Univ. of California-San Francisco, San Francisco, CA

第 2 部；Vincenti 教授と移植医のショート・ディスカッション

移植医からの話題提供 1. 抗 HLA 抗体と腎移植

名古屋大学医学部免疫機能制御学 小林 孝彰

2. 腎移植による uremic heart (DCM 様) の改善

名古屋第二赤十字病院移植外科 後藤 憲彦

3. 腎移植後糖尿病と関連疾患

名古屋第二赤十字病院移植外科 佐藤 哲彦

4. 腎移植後悪性疾患に対するスクリーニング

増子記念病院移植外科 片山 昭男

共催：NPO 法人日本移植未来プロジェクト

中外製薬株式会社、ノバルティスファーマ株式会社